

神様に
出会う
お正月

大津市伝統芸能会館

新春公演

お話 琵琶湖と竹生島 樋爪 修

素謡 神歌 浦部 好弘

能 竹生島 味方 玄



平成29年

1月9日

[月・祝]14時開演

平成二十八年年度 主催能楽公演

大津市伝統芸能会館 新春公演

平成二十九年一月九日(月・祝) 十四時開演(十三時半開場)

お話「琵琶湖と竹生島」

大津市歴史博物館館長 樋爪 修

休憩

素謡

神歌

浦部好弘 千歳 松野浩行

地謡

河村和貴
大江信行
味方 團
梅田嘉宏

舞女 浦部幸裕
舞才天

徳舞 味方 玄

能

竹生島

原 岡 充 大鼓 谷口正壽 太鼓 前川光範
原 陸 小鼓 曾和鼓堂 笛 杉信太郎
間 明神の社人 茂山 茂

梅田嘉宏 河村和貴 吉浪壽晃
味方 團 地謡 大江泰正 浦部好弘
大江信行 松野浩行 古橋正邦

終演 十六時過ぎ

大津市伝統芸能会館が、お正月にお届けする新春公演。この度は新年を彩る神聖な素謡「神歌」と大変おめでたい脇能「竹生島」を取り上げます。

初春の近江、竹生島を舞台に明神として祀られる弁財天と琵琶湖の龍神が織り成す爽やかな舞。長閑な湖上からの春景色と、本地垂迹の靈験を鮮やかなコントラストで描いた人気演目です。京都、奈良に次いで多くの謡蹟に恵まれた近江の魅力を感じていただければ幸いです。

能の前には、隣接する大津市歴史博物館より館長の樋爪修氏をお招きして、竹生島の歴史や信仰についてご紹介いたします。



観世流能役者
浦部好弘

一九四〇年生まれ。愛知郡愛荘町在住。幼少より父、好太郎の手ほどきを受け、一九五五年京都・井上嘉介師の許へ内弟子入門。一九六三年独立。「浦部好謡会」を主宰し、同会三代目に就任。一九八二年文化庁から重要無形文化財保持者として認定され、一九八八年、観世流能楽師準職分となる。一九九三年旧秦荘町立歴史資料館において「子供能楽教室」の指導者として活躍。二〇一二年、京都新聞大賞「教育社会賞」を受賞。二〇一四年秋、滋賀県文化功労賞「受賞。(社)能楽協会会員(社)京都観世会会員」



観世流能役者
味方玄

一九六六年京都にて能楽師・味方健の長男として生まれる。幼少より父に手ほどきを受け、一九八六年、片山幽雪(人間国宝)に内弟子入門。一九九一年独立。二〇〇一年、京都市芸術新人賞「受賞。二〇〇二年KBS京都テレビにて能楽入門番組「能三味(全三十八回)を監修、出演する。二〇〇三年新作能「待月」の脚本を手がけシテを演じる。二〇〇四年「京都府文化賞奨励賞」受賞。二〇〇六年淡交社より「能へのいざない」を出版。二〇一二年、重要無形文化財(総合認定)。

大津市歴史博物館館長 樋爪 修

一九五二年京都市に生まれる。一九七七年立命館大学大学院修士課程修了。在学中から「新修大津市史」全十巻の編集補助として雇用され、一九八〇年大津市職員として大津市史編さん室に勤務。一九九〇年より大津市歴史博物館学芸員として勤務。二〇一二年大津市歴史博物館館長に就任。主な論文に「京津間の車石敷設工事」、「津田三蔵書簡について(いざいれも)大津市歴史博物館研究紀要」、「津田三蔵と文明開化(近江地方史研究)」など。

客席図



入場料 全席指定

S席 6,000円(友の会5,700円) A席 5,500円(友の会5,200円)

※友の会のチケット販売は大津市伝統芸能会館のみです。各チケット会員様1名につき2枚までです。未就学児のご入場はお断り申し上げます。記載内容は変更になる場合がございます。

チケット発売日

友の会 10月1日(土)10:00~ 一般 10月8日(土)10:00~

チケット取扱い

大津市伝統芸能会館 TEL 077-527-5236 堅田駅前観光案内所 TEL 077-573-1000

主催・会場・お問い合わせ

大津市伝統芸能会館 指定管理者 大津PAC&KLPグループ (株)ピーエーシーウエスト
大津市園城寺町246-24 TEL 077-527-5236

URL <http://www.dentogeinokaikan.net/> E-mail info@dentogeinokaikan.net
交通アクセス 京阪電車石坂線「別所」駅より南へ約400m

チラシの使用写真/「竹生島」 味方玄